



周南

『夢や希望を見出し、未来をひらく子ども』

## 第2回学校生活生徒アンケート&保護者アンケートより

実施日：令和5年11月（生徒602人、保護者527人回答）

2学期の欄は、肯定的に回答した割合となっています。（ ）内はその中で「当てはまる」と最上位で回答した割合です。

【生徒アンケートより】	2学期(%)	1学期比較
将来の夢や希望がある【学園評価指標】	78(47)	0(▼4)
家の人(兄弟姉妹以外)と将来のことについて話すことがある	76(42)	▲1(▼1)
学校が楽しい	89(54)	▼2(▼2)
みんなで何かをするのは楽しい	93(69)	▼1(▲1)
自ら考え、よりよい生活をしようとしている【学園評価指標】	94(53)	▼1(▲1)
よりよい学校や学級になるために、自分たちで考え、自分にできることを見つけて取り組もうとしている【学園評価指標】	91(49)	▲2(▲1)
自分にはよいところがあると思う	83(42)	0(▼3)
難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	72(25)	▲1(▼1)
授業に主体的に取り組んでいる	93(44)	0(0)
授業がよく分かる	87(38)	▼2(▲1)
授業や家庭学習の課題を解決するために、いろいろな方法で考えたり、みんなと関わったりしながら主体的に学習を深めようとしている【学園評価指標】	87(37)	▲1(▼5)
ペア学習やグループ学習などの対話によって自分の考えを広げたり深めたりしている	89(51)	▼2(▼4)
授業で思考ツールを使って考えている	47(16)	▼7(▼1)
タブレットを使って学習すると、友達のことを知って自分の考えが広がり深まったりやすくなる	87(44)	▼2(▼2)
タブレットを使って学習すると、「自分の課題に向かってもっと学びたい」とか「疑問を解決したい」と思う	79(33)	▼2(▼2)
家庭学習を毎日1時間以上行っている(家庭教師や塾での学習時間も含む)	79(42)	▲5(▲4)
家庭学習ではAIドリルなど、毎日Chromebookを使って学習している	38(13)	▲3(▲2)
地域での学習や、地域の方との学習が楽しい	80(35)	▲2(▲1)
休日に行われている総合的な学習の時間(休日総合)では、課題意識をもって、学びたいことを探究している	81(39)	▲2(▲6)
テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めている	69(37)	▼5(▼8)
スケジュール帳を効果的に活用しながら生活している	39(16)	▼3(▲1)
登下校中に地震が起こったときの避難方法を知っている	92(55)	▲1(▼2)
心を込めて時間いっぱい黙働清掃を行っている	91(45)	▼1(▼5)
交通マナーや交通ルールを守っている	97(70)	▼1(▼7)
家族や周りの人に伝わる挨拶や感謝の言葉を使うことができる	96(66)	▼1(▼1)
時と場に応じた言葉遣いができる	96(67)	0(▼1)
健康的な生活習慣を心掛け、自己管理ができている	90(54)	▼3(▼4)
命に感謝し、できる限り残食を減らせるように努力している	85(58)	▼1(▼3)
学校に信頼できる先生がいる	82(45)	▼1(▼3)
第Ⅲステージ(自主協同のステージ)では、諸活動に主体的に協力して取り組む中で、団結の経験による協同の楽しさや意義を感じ、自分も仲間になれると実感できた。	92(61)	
第Ⅳステージ(責任のステージ)では、これまでのステージで身に付けた自分を見つめ直し、さらに自身を高めるために自己目標を設定し、自分の学習を調整できた。	89(47)	

【保護者アンケートより】	2学期(%)	1学期比較
お子さんは、日頃から将来の夢や希望を考えている(将来の夢や希望を語ったり話したりしている)【学園評価指標】	72(22)	△3(△3)
お子さんと一緒に、お子さんの将来のこと(夢や希望)について話すことがある	89(41)	△2(△5)
お子さんの個性を認め、日頃からお子さんと会話している	96(51)	△2(△5)
お子さんは、学校が楽しいと感じていると思う	85(33)	0(△1)
お子さんは、学校に信頼できる先生がいると感じていると思う	81(29)	▼1(△4)
お子さんは、授業がよく分かると感じていると思う	64(12)	▼2(△3)
お子さんは、主体的に探究しながら学習していると思う(自分の強みを伸ばし弱点を克服するために、自分の課題を見付け、自らの方法で粘り強く学習に取り組んでいる)【学園評価指標】	60(14)	△2(△3)
お子さんは、自ら考え実行しながら、生活していると思う(自ら考え、よりよい生活をしようとしている)【学園評価指標】	80(24)	▼1(△4)
テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを子どもと決めている	63(24)	▼3(△1)
インターネットやSNSで、どのような使い方をしているか保護者として把握している	83(28)	▼1(△5)
お子さんは、挨拶や「ありがとう」等の感謝の言葉を使うことができている	92(46)	△1(△3)
お子さんは、地域で自発的・自治的に活動していると思う(地域のことを考え、地域の活動に積極的に参加している)【学園評価指標】	59(18)	△10(△9)
お子さんは、地震等の災害発生時どのような行動(安否確認、避難場所など)をとらなければならないか理解している	88(26)	0(△4)
袋井市が幼小中一貫教育を推進していることを知っている	94(69)	0(△2)

「将来の夢や希望がある」と肯定的に回答した生徒がおよそ80%でした。「自分にはよいところがある」と肯定的に回答した生徒のうち、80%以上の生徒が「将来の夢や希望がある」と回答したことも分かりました。次に「学校が楽しい」と肯定的に回答した生徒はおよそ90%でした。「みんなで何かをするのは楽しい」「授業に主体的に取り組んでいる」「授業がよく分かる」で肯定的に回答した生徒のうち、90%以上の生徒が「学校が楽しい」と回答していることも分かりました。「スケジュール帳を効果的に活用している」と肯定的に回答した生徒のうち、95%以上の生徒が「自ら考え、よりよい生活をしようとしている」「授業や家庭学習の課題を解決するために、いろいろな方法で考えたり、みんなと関わり合ったりしながら主体的に学習を深めようとしている」と回答したことも分かりました。

ここ数年の周南中の課題であった家庭学習については、1学期同様、2学期も更に改善が見られました。「家庭学習を毎日1時間以上行っている」と肯定的回答率が5%上がりました。そして、「家庭学習ではAIドリルなど、毎日Chromebookを使って学習している」でも3%肯定率が上がりました。しかし、肯定率が40%弱と決して高い数値ではありません。AIドリルなど自分の目的に合わせて、得意を伸ばし、苦手を克服できるように効果的にChromebookを活用してほしいです。また、「授業や家庭学習の課題を解決するために、いろいろな方法で考えたり、みんなと関わり合ったりしながら主体的に学習を深めようとしている」からは、肯定率でやや微増していますが、最上位の回答率が5%下がりました。このことから、1時間以上家庭学習するという「量」の目標を達成できている生徒が多くなってきている一方、今後は「質」にも目を向けて取り組んでいかなければならないと分かりました。

生活面での課題も見えてきました。「テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めている」では、肯定率で5%下がり、最上位での回答率も8%下がっています。「心を込めて時間いっぱい黙勤清掃を行っている」では、最上位での回答率が5%、昨年度同時期に比べ10%も下がっています。「交通マナーや交通ルールを守っている」では、最上位で回答した割合が1学期より7%下がりました。

保護者アンケートからは、「お子さんは、地域で自発的・自治的に活動していると思う(地域のことを考え、地域の活動に積極的に参加している)」で肯定率、最上位での回答率とどちらも大幅に上がりました。お子さんが地域のために持続可能な社会の担い手になろうと主体的に学ぼうとしている、後押ししていることが分かります。また、「お子さんは、日頃から将来の夢や希望を考えている」「お子さんと一緒に、将来のこと(夢や希望)について話すことがある」「お子さんの個性を認め、日頃から会話している」でも肯定率、最上位での回答率が上がっていることから、御家庭での関わりを大切にしていることが分かります。家庭で応援してくれているという安心感が学校で更に頑張ろうというエネルギーになります。今後も引き続きよろしく申し上げます。